

授業科目

装具学特論

担当教員名 笹本 嘉朝、高橋 素彦	対象学年	4	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

義肢装具士に求められる実践的な技能を身につけるために、症例もしくは仮想症例を通じて、医療面接、機能評価、採寸・採型、製作、および適合技術について講義を行う。

授業の目的

義肢装具士に求められる実践的な技能を身につけるために、症例もしくは仮想症例を通じて、医療面接、機能評価、採寸・採型、製作、および適合技術と関連する問題解決能力について理解する。

学習目標

1. 医療面接を正しく行える。
2. 機能評価を正しく行える。
3. 得られた情報から装具の使用目的を明らかにし、これに合致する装具のデザイン検討が行える。
4. 採寸・採型・トレースなど、対象身体部位の形状獲得作業が正しく行える。
5. 材料加工、装具構成要素の組立てを正しく安全に、かつ効率的に実践できる。
6. 装具の対象者への適合と評価を的確に行うことができ、適合に関する問題に正しく対処できる。
7. 情報整理、記録、およびこれらの報告が正しく行える。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	医療面接	講義	笹本 嘉朝、高橋 素彦
2	機能評価	講義	笹本 嘉朝、高橋 素彦
3	得られた情報に基づく装具のデザイン検討	講義	笹本 嘉朝、高橋 素彦
4	身体形状獲得および修正	講義	笹本 嘉朝、高橋 素彦
5	材料加工と組立て	講義	笹本 嘉朝、高橋 素彦
6	仮合わせ適合のプロトコールと問題解決	講義	笹本 嘉朝、高橋 素彦
7	症例プレゼンテーション	講義・ディスカッション	笹本 嘉朝、高橋 素彦
8	まとめ	講義	笹本 嘉朝、高橋 素彦

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	最新 義肢装具ハンドブック	三上真弘 他	全日本病院出版社	2007年	7,000円	
その他の資料	単元ごとに必要な資料を配布する					

評価方法

最終筆記試験の結果により評価する。

履修上の留意点

装具学特論実習と併行して進めるため、相互理解が必要である。
授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。

オフィスアワー・連絡先

授業に関する質問等は下記まで。

笹本：月曜日3限

sasamoto@nuhw.ac.jp (L309)

motohiko-takahashi@nuhw.ac.jp (L308)